

出席停止について

感染症の種類		出席停止の基準	
	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルク病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る）及び鳥インフルエンザ（病原体がインフルエンザウイルスA属インフルエンザAウイルスであってその血清型がH5N1であるものに限る。）	治癒するまで	
第 二 種	インフルエンザ（鳥インフルエンザ（H5N1）を除く）	発症後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで	学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めるまで
	百日咳	特有の咳が消える、または5日間の抗菌性物質製剤による治療終了まで	
	麻疹（はしか）	解熱後3日を経過するまで	
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	腫れが出た後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで	
	風しん（三日ばしか）	発疹が消えるまで	
	水痘（水ぼうそう）	すべての発疹が痂皮化するまで	
	咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状がなくなり2日を経過するまで	
結核、髄膜炎菌性髄膜炎			
第 三 種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎	症状により、学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めるまで	
	その他の感染症 伝染性紅斑、手足口病、溶連菌感染症、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎、流行性嘔吐下痢症など	医師が必要と認めれば、感染症としての措置をとることができる	

南アルプス市立白根飯野小学校長 殿

病院名・医師名